

=====

CHINA IP Newsletter JETRO 北京事務所知的財産権部 知財ニュース
2021/10/18号 (No. 436)

=====

【ジェトロ香港事務所からのお知らせ】

この度、ジェトロ・香港事務所では、「『国家標準化発展綱要』（いわゆる「中国標準 2035」）が公表」と題する記事を作成しました。

本記事は、2021年10月10日に中国共産党中央委員会と国務院が公表した「国家標準化発展綱要」に関する解説記事となります。前記綱要は、2035年という長期目標に向けた標準化政策を定めたものであり、先に公表された「知識産権強国建設綱要（2021-2035）」と合わせて、中国の経済・イノベーション政策の方向性を概観するための重要なものとなります。本記事では、対象分野及び知的財産との関係を中心に紹介しているところ、是非、ご参考いただければ幸いです。

○【香港発中国創新 IP 情報】「国家標準化発展綱要」（いわゆる「中国標準 2035」）が公表
<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/beijing/2021/HK-Newsletter-20211013.pdf>

★上記記事に関するお問い合わせ先

ジェトロ・香港事務所 知的財産部

Tel: +852-2501-7262、E-mail: hk_ip@jetro.go.jp

=====

○ 法律・法規等

1. 安徽、「知的財産権保護と促進条例」草案を公表(中国保護知識産権網 2021年10月8日)

○ 中央政府の動き

1. 国家知識産権局、江蘇省と知的財産権協力協議会議を開催(中国知識産権资讯网 2021年10月13日)
2. CNIPA 甘副局長と NBC ユニバーサル of ハリス GC と会談(国家知識産権網 2021年10月12日)
3. CNIPA 申長雨局長率いる代表団が第62回 WIPO 加盟国総会に出席(国家知識産権網 2021年10月10日)
4. CNIPA 申長雨局長が河南で企業視察 漢方薬保護で関係者と会談(国家知識産権網 2021年9月26日)

○ 地方政府の動き

【華東地域】

1. 山東省、「専利奨励弁法」を發布 来月1日より施行(中国保護知識産権網 2021年10月11日)
2. ドイツ BW 州代表団が江蘇省知識産権局を訪問(国家知識産権網 2021年10月8日)
3. 江蘇省、2021年版の知的財産権登録出願・権利保護ガイドラインを公表(国家知識産権網 2021年10月8日)

【華南地域】

4. 広州市場监督管理局、広州交易会出展企業に知財保護研修を実施(中国保護知識産権網 2021年10月12日)

【その他地域】

5. 四川・成都でデジタル著作権取引博覧会が開催(中国打撃侵権工作網 2021年10月13日)
6. 西部12省・自治区・直轄市が地理的表示産業発展で戦略的協力協定を締結(国家知識産権網 2021年10月8日)

○ 司法関連の動き

1. 済南中級法院、知財司法保護の全面強化に関する「意見」を發布(中国保護知識産権網 2021年10月11日)

○ ニセモノ、権利侵害問題

【華東地域】

1. 浙江、知的財産権保護の10大典型的な事件を発表(中国打撃侵權工作網 2021年10月13日)

○ 多国籍企業のイノベーションと知財動向

1. アストラゼネカの上海 R&D センターが正式開所(上海浦東政府公式サイト 2021年10月12日)

○ 中国企業のイノベーションと知財動向

1. 中国の「小さな巨人」企業、1社あたりの専利出願件数が98件=PatSnap 報告書(中国知識産権資訊網 2021年10月13日)

2. 全国工商連、研究開発・特許のトップ500民間企業を発表(中国保護知識産権網 2021年10月13日)

○ 統計関連

1. 中国のネット文学市場規模、昨年は約250億人民元に(中国知識産権資訊網 2021年10月15日)

2. 中国1~8月の知的財産使用料輸出が23.8%増 商務部発表(中国企業知識産権網 2021年10月9日)

3. 21年「アジアで最も価値のあるブランド500」：中国勢は212社(中国企業知識産権網 2021年10月9日)

○ その他知財関連

1. 第17回中国(無錫)国際設計博覧会が開幕(中国保護知識産権網 2021年10月12日)

● ニュース本文

○ 法律・法規等

★★★1. 安徽、「知的財産権保護と促進条例」草案を公表★★★

安徽省司法庁がこのほど、「安徽省知的財産権保護と促進条例」草案を公表した。現在、一般向け広く意見を募集しているという。

同「条例」は、知的財産権の保護活動で厳格、全面、迅速、平等という原則に従い、行政保護、司法保護及び社会共同ガバナンスを結びつけ、知的財産権保護体制の整備、刷新に取り組む方針を明確にした。

専門性が高い知的財産権事件への対応について、「条例」は、専門家を技術調査官として招聘し、行政法執行活動に技術的なサポートを提供する技術調査官制度の導入を決定した。また、行政法執行のキャパシティ・ビルディングの推進に向けて、知財管理当局と公安機関が協力メカニズムを確立して横断的な情報共有、事件移送を実現することなどを求めている。

(出典：中国保護知識産権網 2021年10月8日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/ah/202110/1965311.html>

○ 中央政府の動き

★★★1. 国家知識産権局、江蘇省と知的財産権協力協議会議を開催★★★

国家知識産権局が10月11日、江蘇省政府との知的財産権協力協議会議を南京市で開催した。国家知識産権局の申長雨局長と江蘇省の呉政隆省長が会議に出席し、協力協議議定書に署名した。

申局長は過去5年間に双方の協力で達成された実りある成果を高く評価したうえで、国家戦略の徹底に寄与し、江蘇省の知的財産権活動の新しい優位性を創り出すことに双方が手を携えて努めていきたいと語った。

呉省長は、国家知識産権局と江蘇省が「現代産業システムにおける自主的で制御可能な知的財産権強省」プロジェクトに焦点を合わせ、新ラウンドの知的財産権協力協議会議を開催したことは、江蘇省の知的財産権強省整備事業を大いに促進するだろうとの認識を示し、今回会議を機に、知的財産権の高品質な創造と運用能力向上、全面的な保護強化などに取り組んでいきたいと表明した。

会議において、胡広傑副省長が前回会議以降の活動状況を報告し、甘紹寧副局長が今回締結した議定書の主な内容を説明した。

(出典：中国知識産権資訊網 2021年10月13日)

http://www.iprchn.com/cipnews/news_content.aspx?newsId=131276

★★★2. CNIPA 甘副局長と NBC ユニバーサル・ハリス GC と会談★★★

10月9日、中国国家知識産権局（CNIPA）甘紹寧副局長と NBC ユニバーサル・ジェネラル・カウンセル（GC）を務めるキンバリー・ハリス氏がビデオ会談を行った。

甘副局長は、法改正や知的財産権保護センターの整備など、中国が近年進めている知財保護活動を説明した。また、米国を含む各国の権利者との交流を続け、知的財産権を取り巻く良好な法治環境、市場環境、社会環境の整備に注力していく方針を表明した。

ハリス氏は、中国が先日発表した「知的財産権強国建設綱要」を評価した後、20年に及ぶ準備期間を経て先月20日オープンしたユニバーサル・北京・リゾート（NBR）に言及し、NBRの知的財産権保護という課題でCNIPAとの良好な意思疎通、交流を維持し、NBCユニバーサルの中国事業における知的財産権保護を世界範囲での成功事例にしたいと語った。

（出典：国家知識産権網 2021年10月12日）

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/10/12/art_53_170712.html

★★★3. CNIPA 申長雨局長率いる代表団が第62回WIPO加盟国総会に出席★★★

スイス・ジュネーブで先日、来場型及びオンライン型の同時開催の形で開催された世界知的所有権機関（WIPO）の第62回加盟国総会に、中国国家知識産権局（CNIPA）申長雨局長率いる中国政府代表団が出席した。

申局長はオンラインで演説を行った。中国の知的財産権分野における最新の動きを紹介した後、WIPOが今年始めた新しい中期戦略計画を評価し、WIPO枠組み下のグローバル的課題の対応や知的財産権グローバル的サービスシステムの更なる整備などに関する提案を行った。

中国政府代表団は国家知識産権局、外交部、国家版權局、在ジュネーブ国際機関中国政府代表部、中国香港特別行政区・知的財産権署からなる。中華全国専利代理師（弁理士）協会と中国貿易促進委員会はオブザーバーとして出席した。

（出典：国家知識産権網 2021年10月10日）

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/10/10/art_53_170584.html

★★★4. CNIPA 申長雨局長が河南で企業視察 漢方薬保護で関係者と会談★★★

国家知識産権局（CNIPA）申長雨局長ら一行がこのほど、河南省南陽市を訪れ、漢方薬企業を視察した後、河南省と南陽市の政府関係者と漢方薬の知財保護について会談を行った。

申局長ら一行は、南陽市の漢方薬企業を訪問し、古くから伝わる処方や漢方薬の地理的表示などの知的財産権の管理状況について企業関係者からの説明を受けた。政府関係者との会談で、河南省、南陽市の関連部門責任者はそれぞれの漢方医薬など知的財産権の保護活動の現状を紹介し、企業関係者は生産技術のイノベーションや漢方薬の地理的表示の保護などについて演説した。申局長は、このほど発表された「知的財産権強国建設綱要（2021～2035年）」の漢方薬知財保護に関する内容に言及し、特許や商標、地理的表示の役割を十分生かした漢方薬の保護システムを立ち上げ、漢方薬のイノベーションと発展を共に後押しするよう呼びかけた。

（出典：国家知識産権網 2021年9月26日）

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/9/26/art_53_170457.html

○ 地方政府の動き

【華東地域】

★★★1. 山東省、「専利奨励弁法」を發布 来月1日より施行★★★

山東省政府弁公庁がこのほど「山東省専利奨励弁法」を發布した。11月1日より施行される。表彰項目は、専利（特許、実用新案、意匠）権者と発明者の功績を讃える中国専利賞報奨金と山東省専利賞の2部門が含まれる。

中国専利賞報奨金は、中国専利賞を受賞している山東省の権利者に与えるもので、中国専利金賞の受賞者には1件あたり50万元の報奨金を与える。山東省専利賞は知的財産権の創造、保護、運用、管理で際立った貢献をした者を表彰するもので、2年ごとに選定を行い、それぞれ特別賞（2件以内）と一等賞（20件以内）、二等賞（30件以内）、三等賞（60件以内）が選出される。特別賞の受賞者にも1件あたり50万元の報奨金が与えられるという。

（出典：中国保護知識産権網 2021年10月11日）

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zt/202110/1965347.html>

★★★2. ドイツ BW 州代表団が江蘇省知識産権局を訪問★★★

ドイツのバーデン・ヴェルテンベルク州（BW 州）の駐中国事務所の代表者、ベルンハルト・ウェーバー（Bernhard Weber）氏が率いる代表団が先日、江蘇省知識産権局を訪れ、支蘇平局長と会談を行った。

支蘇平局長は、代表団の来訪を歓迎し、外資系企業を含む各種の市場主体のために公平で透明、予測可能な市場環境の整備に取り組む江蘇省の方針を表明した。趙旗副局長は江蘇省の「第十四次五カ年知的所有権発展計画」の主な内容を説明した。

ウェーバー氏は、知的財産権の保護において江蘇省が獲得した実績を称賛した上、知的財産権保護に関する交流を引き続き深めていきたいと語った。

省知識産権局関係部署の責任者と国家海外知的財産権紛争対応指導センター江蘇サブセンターの関係者が会談に出席した。

（出典：国家知識産権網 2021 年 10 月 8 日）

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/10/8/art_57_170567.html

★★★3. 江蘇省、2021 年版の知的財産権登録出願・権利保護ガイドラインを発表★★★

江蘇省知的財産権と商標戦略実施活動指導グループ弁公室がこのほど「江蘇省知的財産権登録出願・権利保護ガイドライン（2021）」を発表した。

このガイドラインには、中国語に加え、英語、日本語、韓国語の 3 つの外国語版も含まれている。中国大陸部で特許や商標、著作権、集積回路配置図設計専有権を出願する際の手続きや存続期間、譲渡、終止と、権利が侵害された時の保護手段などについて詳細に説明している。

最新の専利法、商標法、著作権法などに基づいて内容が更新されたほか、2021 年版ガイドラインは、国家知識産権局によって江蘇省に設置した包括的な受付窓口の業務範囲の変更を反映するものとして、「集積回路配置図設計専有権」という 1 節を追加した。さらに、知的財産権保護センターや仲裁調停センター、業務受付窓口などの最新情報が盛り込まれているという。

（出典：国家知識産権網 2021 年 10 月 8 日）

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/10/8/art_57_170563.html

【華南地域】

★★★4. 広州市市場监督管理局、広州交易会出展企業に知財保護研修を実施★★★

第 130 回中国輸出入商品交易会（広州交易会）の保障活動を説明するために 10 月 12 日に行われた記者発表会で、広州市市場监督管理局の丁力副局長が市場監督管理活動の最近の動きを紹介した。

丁副局長は、広州交易会における市場秩序保障活動チームの主導機関として、市場监督管理局は知的財産権の保護や食品薬品の安全、市場秩序の維持に重点を置き、サービスと市場環境の改善に全力で取り組んでいると説明した。

知的財産権の保護強化について、市場监督管理局は広州市の出展企業 908 社を対象に知的財産権の保護業務に関する研修クラスを開催した。また、革製品や衣料品、化粧品に焦点を当て、専門市場における知的財産権保護の特別行動を実施し、知的財産権を侵害する生産および販売活動を厳しく取り締まっている。このほか、交易会開催期間中、同局は会場に知的財産権苦情の受付窓口を設置し、法執行担当官を駐在させて権利侵害紛争のタイムリーな対応に取り組む方針である。

（出典：中国保護知識産権網 2021 年 10 月 12 日）

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/gd/202110/1965405.html>

【その他地域】

★★★5. 四川・成都でデジタル著作権取引博覧会が開催★★★

国家版權局や中国版權協会、四川省版權局の指導、支援を受けて、成都市ラジオテレビ局が主催する「2021 成都デジタル著作権取引博覧会」が先日、四川省成都市で開催された。「著作権の新価値とデジタル新生態」をテーマとし、中国のデジタル著作権の発展に焦点を絞り、デジタル著作権関連の全産業チェーンの構築と、デジタル著作権とデジタル経済の深い融合を促進する場となった。

中国初の著作権モデル都市に指定されている成都市は、著作権の創造が活気に溢れ、デジタル著作権の資源も豊富である。経済発展への著作権の寄与率が増加しつつあり、世界知的所有権機関（WIPO）と国家版權局が共同で選出した「中国著作権金賞——管理賞」にも受賞している。2020 年の著作権産

業付加価値は 1545 億 5500 万元（1 元は約 17.6 円）、成都市域内総生産（GRP）の 9.08%を占め、その比率は全国平均水準より 1.69 ポイント上回っている。

（出典：中国打撃侵權工作網 2021 年 10 月 13 日）

<http://www.ipraction.gov.cn/article/xwfb/gnxw/202110/357789.html>

★★★6. 西部 12 省・自治区・直轄市が地理的表示産業発展で戦略的協力協定を締結★★★

このほど四川省・成都市で開催された 2021 天府知的財産権サミットにおいて、西部地域にある 12 の省・自治区・直轄市の地理的表示管理部門が「西部地理的表示製品発展戦略協力協議書」を締結した。

西部における地理的表示産業の高品質な発展の推進と農村産業の振興促進を趣旨とする同協議書は、地理的表示製品の孵化・育成と関連産業の発展を共通の目標にし、地域をまたぐ協力、資源共有、集約化を通じて、西部地域の地理的表示関連産業の影響力、競争力を全面的に増強させる方針を打ち出した。

具体的な協力事業については、地理的表示関連産業の発展促進や交流プラットフォームの構築、地域をカバーする市場の整備、普及啓発の強化に共に取り組む。また、共同会議制度を確立し、意思疎通、交流の長期的なメカニズムを構築することとしている。

（出典：国家知識産権網 2021 年 10 月 8 日）

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/10/8/art_57_170566.html

○ 司法関連の動き

★★★1. 済南中級法院、知財司法保護の全面強化に関する「意見」を發布★★★

山東省済南市中級人民法院がこのほど「知的財産権の司法保護の全面的な強化によるイノベーション・発展の促進に関する意見」を發布した。国と山東省の知的財産権司法保護に関する方針を徹底し、新たに改正された知的財産権関連の法律や司法解釈の内容に基づいて、6 つの側面における 25 の促進策を取り込んだ。ビジネス環境の最適化、法治化を全面的に支援することとしている。

6 つの側面はそれぞれ、▽大局的な視点でイノベーション・発展を後押しする▽裁判の機能を果たし、その指導的役割を発揮させる▽証拠規則を的確に適用し、権利侵害行為への懲罰を強化する▽裁判体制を改革し、裁判の質・効率を高める▽部門に跨ぐ横断的協力を強化し、知的財産権の「大保護」局面を構築する▽司法の公開を全面的に推し進める——である。

（出典：中国保護知識産権網 2021 年 10 月 11 日）

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/sfjg/rmfy/dfdy/202110/1965358.html>

○ ニセモノ、権利侵害問題

【華東地域】

★★★1. 浙江、知的財産権保護の 10 大典型的事件を発表★★★

10 月 13 日午前、浙江省市場監督管理局と省公安厅、省高級人民法院、省高級人民検察院が知的財産権の保護活動に関する記者発表会を共催した。会場で知財保護活動の最新の動きが説明され、知的財産権保護の 10 大典型的事件が発表された。

浙江省市場監督管理局関係者によると、同局はこれまでに約 1 万 4000 件の知的財産権事件を処理した。内訳は特許や実用新案、意匠に係る紛争事件が 1 万 676 件、商標権侵害事件が 3955 件、営業秘密関連事件が 17 件となっている。犯罪の疑いがあるものとして 140 件が司法機関に移送された。

今回発表された 10 大典型的事件に、特許権や商標権、著作権、営業秘密の侵害と、不正競争、悪意による先駆け商標登録などの事件が含まれている。

（出典：中国打撃侵權工作網 2021 年 10 月 13 日）

<http://www.ipraction.gov.cn/article/gzdt/dfdt/202110/357899.html>

○ 多国籍企業のイノベーションと知財動向

★★★1. アストラゼネカの上海 R&D センターが正式開所★★★

英医薬品メーカーのアストラゼネカは 10 月 11 日、第 1 回「上海国際生物医学産業ウィーク」の開幕に伴い、同社のグローバル研究開発（R&D）センターの正式な開所を発表した。上海国際ライフサイエンス・イノベーションパークと医療人工知能イノベーションセンターも同時に開設された。上海及び長江デルタ地域に研究開発拠点を設置することを通じて、中国における R&D 能力を全面的に強化し、革新的な医薬品とソリューションのインキュベーションを加速させる狙いである。

アストラゼネカは2019年に開かれた大型見本市「第2回中国国際輸入博覧会」で、中国での新薬開発部門を「グローバル研究開発センター」にアップグレードすることを正式に発表した。センターの正式な開設は、アストラゼネカの中国進出戦略にとって、重要なマイルストーンになっている。

新センターは、同社のグローバルR&Dネットワークの重要なメンバーとして、R&D戦略の策定からライフサイクル全体の製品開発や発売に至るまで、新薬研究開発の全段階に参加する。研究分野は腫瘍、呼吸器、免疫、心臓血管、腎臓、代謝、希少疾患などの幅広い疾患をカバーするという。

(出典：上海浦東政府公式サイト 2021年10月12日)

http://www.pudong.gov.cn/shpd/news/20211012/006001_936b726a-f430-4a81-9db1-a8ecf80f9a2b.htm

○ 中国企業のイノベーションと知財動向

★★★1. 中国の「小さな巨人」企業、1社あたりの特許出願件数が98件＝PatSnap報告書★★★

知的財産情報の検索・分析サービスを手掛けるPatSnap（パットスナップ）はこのほど、「『専精特新』の小さな巨人企業」と呼ばれる4921社の新興中小企業について、その特許力と科学技術イノベーション力を分析しまとめた報告書を発表した。報告書によると、これらの企業が保有する特許の数は大幅に増加しており、4921社が保有する有効特許件数が6万5700件に達し、1社あたりの特許（特許・実用新案・意匠）出願件数は98件だった。

「『専精特新』の小さな巨人企業」とは、高い成長力を持つ新興中小企業の中で、特に「専門化・精密化・特徴化・革新化」という4つの優れた特徴を備えている企業を指す。報告書によると、4921社の合計特許（特許・実用新案・意匠）出願件数は48万1800件で、1社当たりの平均は98件。有効特許の保有件数は6万5700件、1社平均は13件となっている。

地域別では、特許出願件数ランキングのTOP5が広東省、浙江省、江蘇省、山東省と上海市の順で、特許保有件数ランキングのTOP5が広東省、江蘇省、浙江省、北京市、上海市の順だった。

(出典：中国知識産権资讯网 2021年10月13日)

http://www.iprchn.com/cipnews/news_content.aspx?newsId=131282

★★★2. 全国工商連、研究開発・特許のトップ500民間企業を発表★★★

10月11日、中華全国工商業連合会（全国工商連）と広東省政府が広州で粵港澳大湾区民間企業イノベーションサミットと民間企業研究開発成果マッチング会を共催した。全国工商連は会場で民間企業の2021年度研究開発費トップ500社と特許トップ500社を発表した。

研究開発費トップ500社に広東省企業のファーウェイ、テンセント、美的集団（Midea）が上位10社にランクインした。特許トップ500社には珠海格力電器（Gree Electric）に加え、広東省企業4社が入選している。研究開発費トップ500社の総研究開発費は7429億元（1元は約17.6円）、1位の企業は1419億元を投入した。特許トップ500社の総保有件数は33万件、最も多い企業は約9万件の特許を登録している。

全国工商連はまた、民間企業の研究開発費ランキングの上位1000社を対象に統計、分析を行った。研究開発費が多いトップ3業界は、コンピュータ・通信・その他電子設備製造業が2192億元、インターネット・関連サービス業が1668億元、電気機械・機材製造業が626億元となっていることがわかった。

(出典：中国保護知識産権網 2021年10月13日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zl/202110/1965435.html>

○ 統計関連

★★★1. 中国のネット文学市場規模、昨年は約250億人民元に★★★

中国のネット文学の市場規模は昨年、249億8000万人民元に達した。このほど北京で開催された「第5回中国ネット文学+（プラス）大会」でわかった。

国家新聞出版署と北京市人民政府の指導の下、北京市新聞出版局、中国音像とデジタル出版協会、北京ネット安全と情報化委員会、北京市ラジオテレビ局、北京市文学芸術会連合会、中国共産党海淀区委員会が共催した第5回中国ネット文学プラス大会が10月9日、中関村国家自主創新示範区展示センターで開催された。大会で発表された「2020中国ネット文学発展報告書」によると、昨年、中国のネット文学市場の規模は249億8000万元（1元は約17.6円）に、ユーザー数が4億6000万人に、1日あたりの平均アクティブユーザー数が757万7500人にそれぞれ達した。また、昨年に2905万9000のネット文学作品が創作され、ネット文学作者は2130万人を超えているという。

(出典：中国知識産権资讯网 2021年10月15日)

http://www.iprchn.com/cipnews/news_content.aspx?newsId=131256

★★★2. 中国1～8月の知的財産使用料輸出が23.8%増 商務部発表★★★

商務部がこのほど明らかにしたところによると、今年1～8月には、中国のサービス貿易が良好な成長傾向を保った。サービス輸出入総額は前年同期比9.4%増の3兆2716億6千万元（1元は約17.6円）に上り、このうち知的財産使用料の輸出は同23.8%増加した。

1～8月には、中国のサービス貿易の輸出は1兆5499億9千万元で同25.3%増加、輸入は1兆7216億6千万元で同1.8%減少した。知識集約型サービス貿易の占める割合が上昇した。1～8月の知識集約型サービス輸出入額は同12%増の1兆4754億2千万元に上り、サービス輸出入総額に占める割合が45.1%に達して、1ポイント上昇した。

同期の知識集約型サービス輸出額は8038億2千万元で同16%増加し、サービス輸出総額の51.9%を占めた。このうち個人向け文化・娯楽サービスは同34.3%、知的財産使用料は同23.8%、通信・コンピューター・情報サービスは同30.5%とそれぞれ増加した。同期のサービス輸入の分野でも、知的財産使用料の増加が目立ち、14.5%増えた。

（出典：中国企業知識産権網 2021年10月9日）

<http://www.cneip.org.cn/html/8/42187.html>

★★★3. 21年「アジアで最も価値のあるブランド500」：中国勢は212社★★★

ワールド・ブランド・ラボ（World Brand Lab）が主催するアジアブランドサミットがこのほど上海で開催された。サミットで発表された2021年度「アジアで最も価値のあるブランド500」にトヨタ、国家电网、工商银行がトップ3に立ち、ハイアール、テンセント、サムスン、ソニー、ホンダ、中国人寿、ファーウェイもトップ10にランクインした。入選ブランド数の国別トップ3は、中国、日本、韓国であった。

2021年度「アジアで最も価値のあるブランド500」に19の国・地域のブランドが入選している。香港・澳門・台湾を含む中国全体の入選ブランド数は212で、各国の中で最も多かった。中国本土の企業は前回より8社増え、166社となっている。中国本土の入選ブランド数が4年連続で増加したことから、中国ブランドのアジアにおける影響力が拡大しつつあることがうかがえると、関係者が分析している。

（出典：中国企業知識産権網 2021年10月9日）

<http://www.cneip.org.cn/html/8/42185.html>

○ その他知財関連

★★★1. 第17回中国（無錫）国際設計博覧会が開幕★★★

10月11日、第17回中国（無錫）国際設計博覧会と第22回中国専利賞（意匠）授賞大会が開幕した。国家知識産権局（CNIPA）の中長雨局長、江蘇省の胡広傑副省長が出席し、演説した。

申局長によると、中国は近年、意匠を含む各種の知的財産権に対する保護強化に持続的に注力しており、制度や戦略、メカニズムなどのさまざまな側面から人々の創造意欲を奨励するとともに、知財保護の国際協力を絶えず強化し、意匠のグローバルシステムに積極的に参与するよう取り組んでいる。

国家知識産権局、国家科技部、江蘇省人民政府が共催した今回博覧会は、展示会やマッチング会、フォーラムなどのイベントが予定されている。博覧会の開幕に合わせて第22回中国専利賞の意匠部門の授賞式が行われた。

（出典：中国保護知識産権網 2021年10月12日）

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/js/202110/1965384.html>

【中国 IPG のご紹介】

中国 IPG（Intellectual Property Group in China、中国知的財産権問題研究グループ）は、在中日系企業・団体による、知財問題の解決に向けた取り組みを行うことを目的とした組織です。

主な活動には、年5回開催する予定の全体会合（メンバー間の情報交換や各種講演を実施）や、特定テーマについての検討を行う専門委員会、会員の所属業界における知的財産問題についての情報交換を行うWG等があります。その他、知財関連法令についての意見募集への対応等を行っています。ご関心・ご参加をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

★中国 IPGweb サイト : <https://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/ip/ipg/>

★中国 IPG 事務局（ジェトロ・北京事務所 知的財産権部）

Tel: +86-10-6528-2781、E-mail: pcb-ip@jetro.go.jp

【配信停止・配信先変更】

配信停止を希望される場合は、下記の URL にアクセスの上で「Unsubscribe」ボタンを押して下さい。配信先を変更したい場合は、配信停止をした上で新たな E メールアドレスをご登録ください。

https://www.jetro.go.jp/mail5/u/1?p=tTW_GIj5ntM53_3CF1ZAZAZ

【ご感想・お問い合わせ】

本ニュースレターに対するご感想・お問い合わせ等がございましたら下記までご連絡下さい。

日本貿易振興機構（ジェトロ）北京事務所知的財産権部

TEL : +86-10-6528-2781

E-Mail : pcb-ip@jetro.go.jp

【著作権】

本ニュースレターの著作権はジェトロに帰属します。

本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

【免責】

ジェトロはご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。

本文を通じて皆様に提供した情報の利用（本文中からリンクされているウェブサイトの利用を含みません。）により、不利益を被る事態が生じたとしてもジェトロはその責任を負いません。

【発行】

日本貿易振興機構（ジェトロ）北京事務所知的財産権部

Copyright JETRO Beijing IPR Department, all rights reserved